

「消化器疾患における診断・治療に関するカルテ調査」に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2018年12月18日～2030年12月31日

〔研究課題〕

消化器疾患における診断・治療に関する後ろ向き観察研究

〔研究目的〕

本研究は、患者さまの治療内容（検査結果と治療内容など）や治療成績（診断成績や予後）に関しカルテ診療録内容と照らし合わせ、今後の患者さん達への治療成績の向上に役立てるために行います。

〔研究意義〕

当施設は地域密着型病院として、プライマリーケアから根治的治療、緩和治療など医療全般に関する標準的包括的治療を行うと同時に、将来を担う優秀な人材を育成・教育し、診療実績の集計や新知見に関する研究を行い情報発信する大学病院としての社会的責務を有しています。本研究により得られた結果を全国平均的結果と比較検討し、当施設における治療レベルの向上に役立てること、すなわち将来の患者さんへの治療還元という意義を有しています。

〔対象・研究方法〕

2000年1月から2020年12月に帝京大学ちば総合医療センター外科において治療を施行した消化器疾患（食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、すい臓がん、胆のう胆管がん、腸閉塞、虫垂炎、腹膜炎、炎症性腸疾患、GIST、消化性潰瘍、胆石総胆管結石、ヘルニアなど）の患者さまを対象として、検査所見や治療内容、予後等を集計します。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター外科
研究代表者：外科 准教授 首藤潔彦

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は秘匿化し厳重に管理します。研究の成果を発表したり、それをもとに特許等の申請をしたりする場合にも、あなたが特定できる情報を使用することはありません。

対象となる患者さまで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 外科 准教授 首藤潔彦

研究分担者： 外科 教授 幸田圭史、清水宏明

講師 小杉千弘、碓井彰大、野島広之

助教 村上崇

光学診療部 病院教授 山崎将人

住 所：千葉県市原市姉崎 3426-3 帝京大学ちば総合医療センター 外科

T E L : 0436-62-1211 (代表) [内線 2750]